

団体名		 黒部市		 
《連絡先等》				
所在地	富山県黒部市三日市1301番地			
採用担当課	総務課			
電話番号	0765-54-2113			
ホームページ	https://www.city.kurobe.toyama.jp/			
《団体の紹介》				
団体の特徴・魅力等		黒部市は「前進」を信念に、新しい時代のニーズに即した市政運営に邁進しています。市民との「対話」を何よりも重視するとともに、職員が十分に力を発揮できるよう「リスペクトの精神」を共有し、役職や部署、年齢の垣根を越えて自由に意見を交わし合える「風通しのよい職場づくり」を進め、複雑化する行政課題に挑んでいます。 現在は、子育て支援策の充実や地域医療の確保、産業振興、持続可能な公共交通の構築、豊かな地域資源を生かした観光振興、そして変化に対応した地域活性化など、未来へつなぐ6つの重点施策に取り組んでいます。 豊かな自然と調和しながら、市役所がワンチームとなり、対話を原動力に変えて「次代を担う子どもたちへつなぐ魅力ある黒部づくり」に挑み続ける自治体です。		
職員数／平均年齢 (R8.4.1)		全職員数928人（一般行政職336人） 平均年齢（一般行政職）39歳5月		
職員の女性割合 (R8.4.1)		54.2%（一般行政職182人/336人）		
管理職の女性割合 (R8.4.1)		49.4%（一般行政職38人/77人）		
平均勤続年数（R8.4.1）		男性：15.7年、女性：15.8年、全体：15.7年（一般行政職）		
時間外勤務の状況（R7年度）		13.5時間／月（一般行政職）		
年休平均取得日数（R7年）		9.8日（一般行政職）		
《給与制度》				
給与制度		■初任給 採用前の民間企業等における職務経験年数及びその職務内容に応じ、一定の基準に基づいて個別に決定 《行政の場合》 大卒程度：232,000円、短大程度：216,500円、高卒程度：200,300円 ■諸手当（主なもの） ・通勤手当、扶養手当、住居手当（賃貸のみ、上限2.8万円） ・時間外勤務手当、特殊勤務手当（勤務実績に応じた手当） ・期末手当、勤勉手当（年2回支給 計4.65月分） ■昇給 年1回（1月）		

《福利厚生・子育て支援情報等》		
	福利厚生情報	■勤務日 ・月曜日～金曜日（完全週休2日制） ・土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12/29～1/3）は休み ※交代制勤務など一部の所属で変則勤務あり ■勤務時間 ・8時30分～17時15分（7時間45分／日、38時間45分／週） ・12時～13時は休憩時間 ■主な休暇制度 ・年次休暇 20日（4月採用の場合は15日、1時間単位で取得可能） ・夏期休暇 5日（6月～9月に取得可能） ・結婚休暇 7日 ・短期介護休暇 5日（要介護者が2人以上の場合は10日） ・子の看護休暇 5日 ・ボランティア休暇 5日 ・介護休暇 6月以内
	子育て支援情報	・不妊治療のための休暇 ・育児休業（3歳未満の子） ・育児短時間勤務（小学校就学前までの子） ・部分休業（小学校・就学前までの子） ・妻の出産休暇、育児参加休暇 ※男性の育児関係休暇取得率 44.4%
	働き方改革の取組み	・ワークライフバランス推進（年次有給休暇の取得促進等） ・メンタルヘルス対策（ストレスチェックの実施等） ・テレワークの推進 ・ハラスメント防止対策
《研修制度や異動等》		
	研修制度	・新規に採用された年度には、配属先での勤務に先立ち、市役所庁内や研修機関等において、新規採用職員対象の研修を受講します。 ・採用2年目以降も、年齢や職務に応じた研修が行われます。
	異動等	職員は2年から4年程度で部署間異動があり、特に若手職員は様々な分野で活躍してもらうことを主眼として配置され、自分の適正にあった業務を身につけ飛躍することを期待しています。
《採用担当/先輩職員の声》		
	採用担当/ 先輩職員の声	同期の仲が良く、困ったときに相談し助け合える職場です。幅広い分野において、地域の方とつながり、地域の魅力に触れ、仲間に支えられながら、業務に取り組むことができます。
《その他PR》		
	求める人物像	・市民の皆様のために、情熱と責任感を持って職務に取り組める方 ・変化を恐れず、常に新しいことに挑戦し、成長し続けられる方 ・チームワークを大切にし、周囲と協力しながら業務を遂行できる方 ・情報収集能力、分析力、企画力、コミュニケーション能力に優れた方
	庁舎紹介	黒部市役所は合併から約10年を経過した平成27年10月に新庁舎が開庁し、行政棟と交流棟が併設されています。行政棟は4階建てで、6部局24課で組織されています。各階ワンフロアとなっており部局間の垣根がなく、開放的な職場環境です。交流棟は誰でも利用できる食堂が設置されているほか、休憩スペース、会議室や保健センターがあります。